

2021年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年1月29日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6516 URL https://www.sanyodenki.co.jp/
 代表者（役職名） 代表取締役会長（氏名） 山本茂生
 問合せ先責任者（役職名） 常務執行役員管理部門統括（氏名） 北村恵一（TEL）070-4093-3310
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	54,419	4.2	2,186	475.9	2,008	447.1	1,509	—	1,509	—	4,618	428.0
2020年3月期第3四半期	52,222	△19.8	379	△93.8	367	△94.3	17	△99.6	17	△99.6	874	△67.5
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2021年3月期第3四半期	124.69		—									
2020年3月期第3四半期	1.41		—									

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者帰属 持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	110,549	66,249	66,241	59.9	5,472.99
2020年3月期	106,103	62,541	62,534	58.9	5,166.39

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	50.00	—	40.00	90.00
2021年3月期	—	35.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	45.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	76,800	8.6	3,600	244.8	3,500	254.7	2,500	486.4	206.55	

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) , 除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	12,972,187株	2020年3月期	12,972,187株
2021年3月期3Q	868,868株	2020年3月期	868,156株
2021年3月期3Q	12,103,641株	2020年3月期3Q	12,104,661株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明, その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は, 当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており, 実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(追加情報)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、厳しい状況が続きました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場であるロボット、半導体製造装置、電子部品実装機、射出成型機などのファクトリーオートメーション市場からの需要が回復しつつあります。

また、フィリピン政府による新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止政策による一斉休業命令により、当社グループのフィリピン工場も昨年3月中旬より5月中旬まで操業停止を余儀なくされ、第1四半期の売上減少の要因となりましたが、当該フィリピン工場は第2四半期以降、操業停止前の水準で稼働しています。

その結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上収益は54,419百万円（前年同期比4.2%増）となり、連結営業利益は2,186百万円（前年同期比475.9%増）、連結税引前四半期利益は2,008百万円（前年同期比447.1%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,509百万円（前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期利益17百万円）となりました。

受注高は57,680百万円（前年同期比10.5%増）、受注残高は20,168百万円（前年同期比29.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社があります。セグメント売上収益は54,788百万円（前年同期比2.5%増）となり、セグメント利益は1,069百万円（前年同期はセグメント損失551百万円）となりました。

②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上収益は7,580百万円（前年同期比27.8%増）となり、セグメント利益は442百万円（前年同期はセグメント利益23百万円）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は3,271百万円（前年同期比1.2%減）となり、セグメント利益は139百万円（前年同期比30.5%減）となりました。

④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD., 上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司、山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司および山洋電気（天津）貿易有限公司があります。セグメント売上収益は8,950百万円（前年同期比36.9%増）となり、セグメント利益は528百万円（前年同期比352.1%増）となりました。

⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC., SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD., SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。

なお、SANYO DENKI PHILIPPINES, INC. においては、フィリピン政府による感染防止の政策による一斉の休業命令により、昨年3月中旬より5月中旬まで余儀なく操業停止となり、第1四半期の売上減少の要因となりました。

当該フィリピン工場は第2四半期以降、操業停止前の水準で稼働しています。

この操業停止の影響により、セグメント売上収益は15,971百万円（前年同期比13.1%増）となり、セグメント利益は50百万円（前年同期比84.3%減）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クリーニングシステム事業

クリーニングシステム製品「San Ace」は、通信装置、医療機器向けの需要が堅調でした。また、ロボットや半導体製造装置などのFA向けの需要が増加しました。一方、サーバ、プリンターなどのOA向けや太陽光発電装置向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は16,759百万円(前年同期比0.1%減)、受注高17,635百万円(前年同期比8.0%増)、受注残高5,552百万円(前年同期比52.6%増)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、第3四半期に入り、災害対策設備向けや、医療機器向けの需要が増加に転じました。一方、工場設備向け、再生可能エネルギー設備向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は4,949百万円(前年同期比6.8%減)、受注高5,193百万円(前年同期比18.5%減)、受注残高2,395百万円(前年同期比17.2%減)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、5G関連生産設備向けや金属加工機向けの需要が引き続き好調でした。また、第3四半期に入り、医療機器向けを始め、当社の主要販売市場であるロボット、半導体製造装置、電子部品実装機、射出成型機向けなどの需要が増加に転じました。

その結果、売上収益は28,416百万円(前年同期比17.5%増)、受注高30,272百万円(前年同期比28.4%増)、受注残高10,372百万円(前年同期比39.6%増)となりました。

④電気機器販売事業

産業用電気機器、制御機器、および電気材料の販売は、医療機器向けの需要を中心に堅調に推移しました。また、リチウムイオン電池を搭載した防災用の無停電電源装置の需要も堅調でした。一方、太陽光発電事業向けの需要は設備投資の低迷のため、大幅に減少しました。

その結果、売上収益は3,140百万円(前年同期比30.8%減)、受注高3,267百万円(前年同期比30.1%減)、受注残高979百万円(前年同期比3.2%減)となりました。

⑤電気工事業

主要な取引先である鉄鋼業界向けの電気工事の需要には回復傾向が見られたものの、設備投資抑制の影響が大きく、従来の水準にまで回復するには至りませんでした。

その結果、売上収益は1,153百万円(前年同期比18.5%減)、受注高1,312百万円(前年同期比5.1%増)、受注残高866百万円(前年同期比42.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は4,446百万円の増加、負債合計は738百万円の増加、資本合計は3,707百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、その他の金融資産（非流動資産）の増加2,302百万円、現金及び現金同等物の増加2,117百万円、棚卸資産の増加1,771百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、借入金（流動負債）の増加4,943百万円、退職給付に係る負債の減少2,620百万円、営業債務及びその他の債務の減少2,338百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加2,409百万円、その他の資本の構成要素の増加1,300百万円によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、15,760百万円となり、前連結会計年度末より2,117百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は、2,825百万円(前年同期間は5,296百万円の増加)となりました。これは主に、減価償却費及び償却費4,033百万円、棚卸資産の増加2,037百万円、税引前四半期利益2,008百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は、3,083百万円(前年同期間は4,089百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,024百万円、無形資産の取得による支出805百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動による資金の増加は、2,467百万円(前年同期間は166百万円の増加)となりました。これは主に、短期借入金の純増加額5,000百万円、長期借入金の返済による支出1,190百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2021年1月25日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		13,642	15,760
営業債権及びその他の債権		25,485	24,735
その他の金融資産		427	716
棚卸資産		22,007	23,779
その他の流動資産		352	1,423
流動資産合計		61,915	66,415
非流動資産			
有形固定資産		25,994	24,714
無形資産		4,931	4,800
使用権資産		2,437	2,144
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		8,228	10,530
繰延税金資産		951	283
その他の非流動資産		141	157
非流動資産合計		44,188	44,134
資産合計		106,103	110,549
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		16,246	13,907
借入金		9,443	14,387
リース負債		745	732
その他の金融負債		118	172
未払法人所得税等		149	165
その他の流動負債		1,478	2,637
流動負債合計		28,181	32,002
非流動負債			
借入金		6,293	5,090
リース負債		1,492	1,258
退職給付に係る負債		7,408	4,788
繰延税金負債		1	985
その他の非流動負債		183	175
非流動負債合計		15,380	12,298
負債合計		43,562	44,300
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,460	11,460
利益剰余金		43,743	46,153
自己株式		△2,414	△2,418
その他の資本の構成要素		△182	1,118
親会社の所有者に帰属する持分合計		62,534	66,241
非支配持分		7	8
資本合計		62,541	66,249
負債及び資本合計		106,103	110,549

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上収益		52,222	54,419
売上原価		42,080	43,133
売上総利益		10,142	11,286
販売費及び一般管理費		9,849	9,287
その他の収益		105	193
その他の費用		18	5
営業利益		379	2,186
金融収益		225	182
金融費用		238	359
税引前四半期利益		367	2,008
法人所得税費用		349	499
四半期利益		17	1,509
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		17	1,509
非支配持分		0	△0
四半期利益		17	1,509
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		1.41	124.69

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結会計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上収益		17,883	20,602
売上原価		14,249	16,081
売上総利益		3,634	4,521
販売費及び一般管理費		3,129	3,067
その他の収益		24	32
その他の費用		10	2
営業利益		518	1,484
金融収益		135	69
金融費用		39	150
税引前四半期利益		614	1,403
法人所得税費用		105	285
四半期利益		508	1,118
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		508	1,118
非支配持分		0	0
四半期利益		508	1,118
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		42.03	92.38

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期利益		17	1,509
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		578	1,586
確定給付制度の再測定		608	1,808
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△329	△285
その他の包括利益合計		857	3,109
四半期包括利益		874	4,618
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		874	4,618
非支配持分		0	0
四半期包括利益		874	4,618

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結会計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期利益		508	1,118
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		549	710
確定給付制度の再測定		486	656
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		394	△101
その他の包括利益合計		1,430	1,265
四半期包括利益		1,938	2,383
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		1,938	2,383
非支配持分		0	0
四半期包括利益		1,938	2,383

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2019年4月1日残高		9,926	11,460	44,768	△2,410	2,363	—
四半期利益		—	—	17	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	578	608
四半期包括利益		—	—	17	—	578	608
自己株式の取得		—	—	—	△3	—	—
自己株式の処分		—	0	—	0	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,271	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	567	—	41	△608
所有者との取引額等合計		—	0	△703	△3	41	△608
2019年12月31日残高		9,926	11,460	44,082	△2,413	2,983	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2019年4月1日残高		△1,285	1,078	64,824	7	64,832
四半期利益		—	—	17	0	17
その他の包括利益		△329	857	857	△0	857
四半期包括利益		△329	857	874	0	874
自己株式の取得		—	—	△3	—	△3
自己株式の処分		—	—	0	—	0
剰余金の配当		—	—	△1,271	△0	△1,271
利益剰余金へ振替		—	△567	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△567	△1,274	△0	△1,274
2019年12月31日残高		△1,614	1,368	64,424	7	64,432

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位：百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2020年4月1日残高		9,926	11,460	43,743	△2,414	1,668	—
四半期利益		—	—	1,509	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	1,586	1,808
四半期包括利益		—	—	1,509	—	1,586	1,808
自己株式の取得		—	—	—	△3	—	—
自己株式の処分		—	—	—	—	—	—
剰余金の配当		—	—	△907	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	1,808	—	△0	△1,808
所有者との取引額等合計		—	—	900	△3	△0	△1,808
2020年12月31日残高		9,926	11,460	46,153	△2,418	3,255	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2020年4月1日残高		△1,851	△182	62,534	7	62,541
四半期利益		—	—	1,509	△0	1,509
その他の包括利益		△285	3,109	3,109	0	3,109
四半期包括利益		△285	3,109	4,618	0	4,618
自己株式の取得		—	—	△3	—	△3
自己株式の処分		—	—	—	—	—
剰余金の配当		—	—	△907	△0	△907
利益剰余金へ振替		—	△1,808	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△1,808	△911	△0	△911
2020年12月31日残高		△2,137	1,118	66,241	8	66,249

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		367	2,008
減価償却費及び償却費		3,879	4,033
受取利息及び受取配当金		△225	△182
支払利息		104	75
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		3,785	△253
棚卸資産の増減額(△は増加)		△178	△2,037
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		△1,553	△638
その他		△263	106
小計		5,914	3,112
利息の受取額		47	33
配当金の受取額		178	148
利息の支払額		△104	△77
法人所得税等の支払額		△738	△392
営業活動によるキャッシュ・フロー		5,296	2,825
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△2,950	△2,024
無形資産の取得による支出		△1,270	△805
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		2	1
その他の金融資産の売却による収入		91	16
その他		36	△271
投資活動によるキャッシュ・フロー		△4,089	△3,083
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		582	5,000
長期借入による収入		2,000	—
長期借入金の返済による支出		△706	△1,190
自己株式の取得による支出		△3	△3
配当金の支払額		△1,270	△907
その他		△435	△430
財務活動によるキャッシュ・フロー		166	2,467
現金及び現金同等物に係る換算差額		△222	△92
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		1,150	2,117
現金及び現金同等物の期首残高		11,693	13,642
現金及び現金同等物の四半期末残高		12,844	15,760

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約はおこなっていません。

2 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	37,854	5,878	3,292	4,778	419	52,222	—	52,222
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	15,602	53	20	1,757	13,695	31,129	△31,129	—
計	53,456	5,931	3,312	6,535	14,115	83,352	△31,129	52,222
セグメント利益または 損失(△)	△551	23	200	116	318	107	271	379
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	225
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	238
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	367

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額271百万円は、セグメント間取引消去です。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	37,328	7,443	3,242	6,228	176	54,419	—	54,419
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	17,459	136	29	2,721	15,794	36,141	△36,141	—
計	54,788	7,580	3,271	8,950	15,971	90,561	△36,141	54,419
セグメント利益	1,069	442	139	528	50	2,229	△43	2,186
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	182
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	359
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	2,008

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額△43百万円は、セグメント間取引消去です。

前第3四半期連結会計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッパ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	13,417	1,923	981	1,484	76	17,883	—	17,883	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	5,184	16	7	685	4,646	10,540	△10,540	—	
計	18,601	1,940	989	2,170	4,723	28,424	△10,540	17,883	
セグメント利益	357	24	22	39	131	577	△58	518	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	135	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	39	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	614	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額△58百万円は、セグメント間取引消去です。

当第3四半期連結会計期間(自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッパ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	13,928	2,595	1,330	2,679	68	20,602	—	20,602	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	6,466	50	9	987	5,984	13,498	△13,498	—	
計	20,394	2,646	1,339	3,666	6,052	34,100	△13,498	20,602	
セグメント利益	871	157	98	277	78	1,483	0	1,484	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	69	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	150	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	1,403	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去です。

(追加情報)

前連結会計年度末より続く新型コロナウイルスの感染拡大の影響が当第3四半期連結累計期間においても継続しており、収束の時期や感染拡大による影響が見通せない状況にあります。当社グループのSANYO DENKI PHILIPPINES, INC. においては、フィリピン政府による感染防止の政策による一斉の休業命令により、昨年3月中旬より5月中旬まで余儀なく操業停止となりましたが、当該フィリピン工場は第2四半期以降、操業停止前の水準で稼働しています。

このような状況ではありますが、当社グループでは、当連結会計年度においても、引き続き同感染症の影響が継続すると仮定し、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性などの会計上の見積もりをおこなっています。